

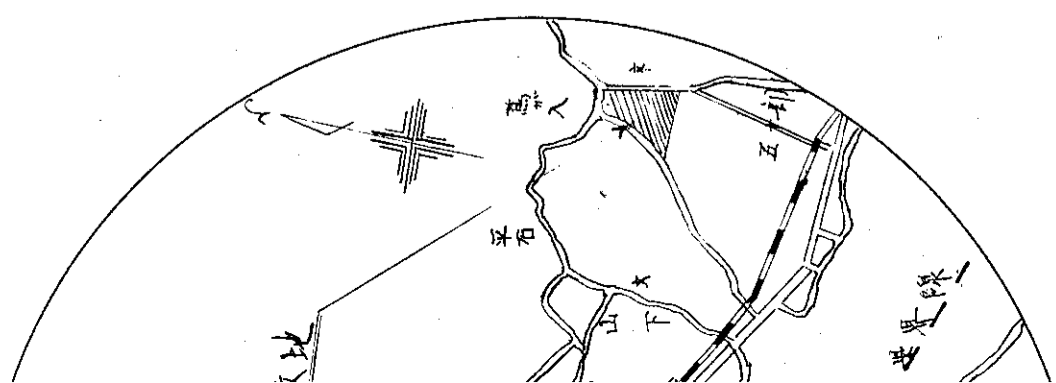
ご 注 意

地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第93条)

地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご活用ください。

栃木県土木部建築課



ボーリング柱状断面図

No. 7

件名 栃木県立足利商業高等学校新築敷地調査

調査期間 昭和39年8月23日~39年8月27日

調査場所 足利市山下町地内

担当者

標尺	標高	深度	層厚	柱状図	地質	色調	相対密度 或は 緊硬度	地下水位	資料番号	採取深度 不攪乱資料	観察	標準貫入試験								
												深度	打撃回数	打撃回数 N (回) —○—						
														10	20	30	40	50	60	
		0.50	0.50		礫混り土	暗褐色		0.25	1		有機物混入。礫最大径70%位									
		2.05	1.55		粘土	淡褐色			2		有機物少量混入。礫少量混入。	1.00	3							
		5.85	3.80		粘土混り礫	黄褐色			3		粘土が比較的土へ崩壊する。礫最大径140%位と推定される。	1.32								
		6.42	0.57		粘土	青灰			4		砂質土。凝固粘土混り。	2.05	32							
		7.56	1.14		角礫混り粘土	淡青灰混			5		角礫最大径30%位と推定される。	2.35								
		8.41	0.85		粘土	淡黄灰			6		角礫最大径25%位	3.00	39							
		10.41	2.00		粘土混り礫	茶褐色			7		角礫最大径80%位と推定される。	3.30								
		11.80	1.39		粘土	褐色			8		角礫少量混入。有機物混入。	4.00	34							
		14.39	2.59		粘土混り礫	淡黄褐色			9		折々塊状の粘土。礫最大径25~100%位と推定される。	4.30								
		17.03	2.64		粘土	褐色			10		折々凝固粘土片。凝固粘土片混り。全般的に有機物の土量混入。	5.01	30							
		18.95	1.92		粘土	暗褐色			11		折々凝固粘土片。凝固粘土片混り。全般的に有機物の土量混入。	5.31								
		19.38	0.43		凝固粘土	褐色			12		有機物土量混入。	6.00	11							
		20.30	0.92		粘土	暗褐色			13		同上。凝固粘土片混り。	6.30								
												7.00	16							
												7.30								
												8.01	20							
												8.31								
												9.00	17							
												9.30								
												10.01	15							
												10.31								
												11.00	3							
												11.32								
												12.00	17							
												12.31								
												13.01	21							
												13.31								
												14.00	19							
												14.30								
												15.00	11							
												15.31								
												16.01	10							
												16.31								
												17.00	12							
												17.30								
												18.05	14							
												18.35								
												19.00	27							
												19.30								
												20.00								
												20.30	12							

ボーリング柱状断面図

No. 8

件 名 栃木県立足利商業高等学校新築敷地調査

調査期間 昭和39年8月28日~39年8月31日

調査場所 足利市山下町地内

担当者

標尺	標高	深度M	層厚M	柱状図	地質	色調	緊相対度 硬密度 或は 密度	地下水 位M	資料番 号	採取深 度 不攪乱 資料	観 察	標準貫入試験								
												深 度	打撃 回数	打撃回数 N (回) —○—						
														10	20	30	40	50	60	
		0.25 0.49	0.25 0.24	0-6	粘土混角礫	暗褐 灰		0.23	1		2.27の層に礫最大径20%位 7.27の層に...									
		1.35	0.86	0-6	粘土混角礫	灰			3		礫最大径60%位と見做す。崩れやす。	1.00	8							
		2.51 2.94	1.16 0.23	0-6	粘土 砂質粘土	暗褐灰 青緑灰			4		全般的に2.27の層に混入している。	1.30	4							
		3.28	0.54	0-6	粘土	暗青灰			5		2.46, 2.27の層に... 4.2キキ...	2.32								
		3.95	0.67	0-6	粘土	暗青灰			6		2.27の層に混入している。	3.00	7							
				0-6	粘土	暗青灰			7		全	3.31								
		6.01	2.06	0-6	粘土	暗青灰			8		2.9部4.56迄暗青灰色を呈す。 全般的に2.27の層に混入している。	4.00	7							
				0-6	粘土	暗青灰			9		所々黄緑色を呈す。礫あり。 角礫最大径90%位と見做す。 所々横溝状の粘土(厚2.5~1.0cm位)が 挟入している。	4.30 5.00 5.30 6.05	11							
		8.31	2.30	0-6	粘土混角礫	淡青灰			10		粘土の層に礫を混入している。	6.35	25							
		9.27	0.96	0-6	粘土	淡青灰			11		粘土の層に礫を混入している。	7.00	23							
				0-6	粘土	淡青灰			12		角礫の最大径50%位と見做す。 粘土の層に礫を混入している。	7.30 8.00 8.30	18							
		11.35	2.08	0-6	粘土混角礫	黄緑			13		粘土の層に礫を混入している。	8.30	4							
				0-6	粘土	暗青灰			14		全般的に2.27の層に混入している。 2.27の層に混入している。	9.01 9.31 10.05	4							
		13.32	1.97	0-6	粘土	暗青灰			15		全般的に2.27の層に混入している。 2.27の層に混入している。	10.35 11.00 11.30 12.05	19							
				0-6	粘土	暗青灰			16		全般的に2.27の層に混入している。 2.27の層に混入している。	12.35 13.00	12							
		17.51	4.19	0-6	粘土	暗青灰			17		全般的に2.27の層に混入している。 2.27の層に混入している。	13.30 14.00 14.31	12							
				0-6	粘土	暗青灰			18		16.00位より16.40位の間は混同粘土が 横溝状(厚2.4~1.0cm位)に挟入している。	15.00 15.30 16.00 16.30 17.00	10							
		19.90	2.39	0-6	粘土	暗青灰			19		角礫(最大径40%位)が少量混入 している。	17.31 18.00 18.30 19.05	17							
				0-6	粘土	暗青灰			20		2.9部6.0cm位暗青灰(黄緑色)を 呈す。	19.35 20.15 20.30 21.00	10							
		25.30	5.40	0-6	粘土混角礫	暗青灰 (黄緑色)			21		角礫の最大径70%位と見做す。 21m.50位より下層粘土の 成分多く混入している。	21.12 22.05 22.35 23.00 23.30 24.01 24.31 25.00 25.30	50 50							
				0-6	粘土	暗青灰			22			21.12 22.05 22.35 23.00 23.30 24.01 24.31 25.00 25.30	24 27 36							
				0-6	粘土	暗青灰			23			21.12 22.05 22.35 23.00 23.30 24.01 24.31 25.00 25.30	21							

ボーリング柱状断面図

No. 9

件名 栃木県立足利商業高等学校校舎敷地の調査

調査期間 昭和39年9月1日～39年9月5日

調査場所 足利市山下町地内

担当者

標尺	標高	深度 M	層厚 M	柱状図	地質	色調	相対密度 或は 緊硬度	地下水位 M	資料番号	採取深度 不攪乱資料	観察	標準貫入試験							
												深度	打撃回数	打撃回数 N (回) —○—					
														10	20	30	40	50	60
		0.21	0.21		粘質ローム	黄褐色		湧水 L2.13	1		1.15より1.20の間に少量の角礫を認め、 全般的にフシ物の少量混入する。 1.735迄黄褐色で下部は暗褐色 色を呈す。 1.735より下部に小石混在する。	1.00	4						
		2.31	2.10		粘土	褐灰			2			1.31 2.00	5						
		3.75	1.44			青緑			3		全般的にフシ物の混入し 小石混在する。	2.32 3.05	3						
		4.80	1.05			青緑灰			4		全般的にフシ物及び角礫(最大 径4.5mm位と見られる)が混在する。	3.38 4.00 4.30	9						
		6.49	1.69		粘土混角礫				5		角礫最大径80%位と見られ 崩壊する。掃つてない。	5.00 5.30 6.00	17						
		8.90	2.41			暗青灰			6		角礫の最大径70%位と見られ 全般的に粘土分が多い所と少ない所 がある。	6.30 7.00 7.30 8.00	24						
		13.32	4.42		角礫混 砂質粘土				7		所々横筋状に(厚さ20-30cm位) 粘土が挟み入っている。 角礫最大径65%位と見られる。	8.30 9.00 9.30 10.00 10.30 11.01	15						
		14.69	1.27		角礫混 砂質粘土	黄褐色			8		1.250位より所々横筋状に(厚さ 5-10cm位)粘土混中砂が挟み入 っている。	11.31 12.00 12.31 13.00	10						
		16.50	1.91		角礫混 砂質粘土	茶褐			9		上部は暗褐色を呈し 角礫混砂質粘土が20-35cm位 粘土混角礫が15-20cm位の厚さ で	13.30 14.00 14.30 15.00	17						
		20.40	3.90		粘土混 角礫	黄褐灰			10		角礫の最大径65%位と見られ る。	15.30 16.00 16.30 17.00	21						
		22.30	1.90		粘土	暗灰			11		角礫の最大径75%位と見られ る。 1.730位より1.840位の間は粘土 と粘土混角礫の互層になっている 所あり。(粘土20cm位、粘土混角礫 10cm位の厚さ)	17.30 18.01 18.31 19.05 19.35 20.02	14						
		25.30	2.00		粘土混 角礫	暗緑灰			12		角礫の最大径150%位と見 られる。 所々より粘土が挟み入っている所 あり。	20.32 21.00 21.30 22.01 22.31 23.00 23.30 24.00 24.30 25.00	12						
												25.30	39						

ボーリング柱状断面図

No. 10

件 名 栃木県足利商業高等学校新築敷地地質調査

調査期間 昭和39年9月16日~39年9月18日

調査場所 足利市山下町地内

担当者

標尺	標高	深度 M	層厚 M	柱状図	地質	色調	相対密度 或は 緊硬度	地下水位 M	資料番号	採取深度 不攪乱資料	観察	標準貫入試験							
												深度	打撃回数	打撃回数 N (回) —○—					
														10	20	30	40	50	60
		0.31	0.31		黄土(砂混) 暗赤褐			0.73	1		黄土に砂混物混入する								
		1.30	0.99		シル質粘土 暗褐色				2		砂混物混入する	1.00	5						
		2.50	1.20		砂混 泥質粘土 赤黄褐				3		砂の最大径30%位と見られる	1.31							
		3.15	0.65		砂混粘土 灰褐色				4			2.01	8						
		5.36	2.21		粘土 黄緑灰				5		小砂混在する 上部部暗褐色を呈す 砂混物少量混入する	2.32							
		8.70	3.34		砂混 泥質粘土 暗青灰				6		角径の最大径65%位と見られる 砂混物少量混入する	3.10	5						
		9.30	0.60		粘土混砂質黄灰				7			3.41							
		11.52	2.22		粘土 暗褐				8		全般的に砂混物混入する	4.00	7						
		16.05	4.53		粘土 (暗色) 暗青灰				9		全般的に硬固粘土の粒状の 砂混在する 上部部暗褐色を呈す 所々横溝状に砂を挟んで いる 角径の最大径50%位の砂 混在する。所々硬固粘土を挟む。	4.30							
		20.30	4.25		粘土混砂質黄褐				10		角径の最大径60%位と見られる 砂混在する(中位)	5.01	8						
												5.32							
												6.00	16						
												6.30	21						
												7.00	18						
												7.30	39						
												8.00	5						
												8.30	7						
												8.95	11						
												9.25	16						
												10.05	15						
												10.30	17						
												11.00	18						
												11.31	30						
												12.00	29						
												12.30	32						
												13.00	30						
												13.30							
												14.01							
												14.31							
												15.00							
												15.30							
												16.01							
												16.31							
												17.00							
												17.30							
												18.01							
												18.31							
												19.00							
												19.30							
												20.00							
												20.30							

ボーリング柱状断面図

No. 11

件名 栃木県足利商業高等学校校舎敷地の地質調査

調査期間 昭和39年9月12日~39年9月14日

調査場所 足利市山下町地内

担当者

標尺	標高	深 度 _M	層 厚 _M	柱 状 図	地 質	色 調	相 対 密 度 或は 緊 硬 度	地 下 水 位 _M	資 料 番 号	採 取 深 度 不 攪 乱 資 料	観 察	標 準 貫 入 試 験							
												深 度	打 撃 回 数	打 撃 回 数 N (回) —○—					
														10	20	30	40	50	60
		0.32	0.32		表土(礫混入)暗褐色				1		礫土にフニョク物混入 礫最大径100%位								
		0.81	0.49		シル質粘土 暗褐色			0.95	2		フニョク物が混入している フニョク物の少量混入 所々横楕状に小さく粘土が挟んで いる 礫最大径30%位と見料する 所々に淡褐色色を呈する箇所あり	1.00	6						
		3.31	2.50		礫混砂質粘土 褐色				3		礫は角礫で最大径60%位と見料 する 少量粘土を含む 上部部淡青緑色を呈し層状構造、木片等 の混入あり	1.30							
		3.91	0.60		砂礫				4			2.01	13						
		4.46	0.55		粘土 淡褐色				5			2.31							
					粘土混礫 褐色				6			3.00	15						
					粘土混礫 褐色				7			3.30							
					粘土混礫 褐色				8			4.00	5						
					粘土混礫 褐色							4.31							
					粘土混礫 褐色							4.95	34						
					粘土混礫 褐色							5.25							
					粘土混礫 褐色							6.00	39						
					粘土混礫 褐色							6.30							
					粘土混礫 褐色							7.05	31						
					粘土混礫 褐色							7.35							
					粘土混礫 褐色							8.00	26						
					粘土混礫 褐色							8.30							
					粘土混礫 褐色							9.00	25						
					粘土混礫 褐色							9.30							
					粘土混礫 褐色							10.00	29						
					粘土混礫 褐色							10.30							

